

## 中国研究所「現代中国公開講座：新春講演会」開催のお知らせ

日時 2025年2月1日(土) 15:30~17:00

場所 東洋文庫 2階講演室(対面)+ Zoom(オンライン)

テーマ 中国農民とはどういう人々か?—「家族主義」と「他律的合理性」

講師 田原史起(東京大学大学院教授)

### 参加費・参加方法

○一般(下記以外の方) 500円(こちらのPeatixからお支払いください)

対面参加 <https://peatix.com/event/4240499>

オンライン参加 <https://peatix.com/event/4240516>

○中国研究所 所員・研究会員 無料

参加申込み <https://forms.gle/tQ47M5uyWICT3KYH6>

\*申込み締切 1月31日(金)正午

### 講演要旨

本講演は、2015年5月3日、講演者が中国甘肅省西和県麦村でのフィールド・ワーク中に訪問したある農家で交わされた村民同士の四方山話から始まる。平凡な貧しい村民宅のオンドル上での会話を一つの糸口として、2006年に中国で農業税が廃止された後の中国農民の行動原理に迫っていく。キーワード的なものとして持ち帰っていただくとすれば、「家族主義」および「他律的合理性」ということになる。本講演では、この中国農民独特の指針・行動ロジックがいつ、どのように形成されたのかも含め、歴史的に遡って考察してみたい。

### 講師紹介

1967年、広島県生まれ。一橋大学大学院社会学研究科博士課程修了。社会学博士。専攻は農村社会学、中国地域研究。新潟産業大学人文学部講師、東京大学大学院総合文化研究科准教授などを経て、2021年より同教授。著書に『中国農村の権力構造——建国初期のエリート再編』(御茶の水書房、2004年)、『二十世紀中国の革命と農村』(山川出版社、2008年)、『日本視野中的中国農村精英——関係・団結・三農政治』(山東人民出版社、2012年)、『草の根の中国——村落ガバナンスと資源循環』(東京大学出版会、2019年、アジア・太平洋賞大賞・地域研究コンソーシアム研究作品賞)、『中国農村の現在——「14億分の10億」のリアル』(中公新書、2024年)など。

<付記>「現代中国公開講座：新春講演会」は、2000年以来開催してきました「新春講演討論会」を、2025年をもって「現代中国公開講座」に統合し、その「新春講演会」として改編したものです。

問い合わせ先 一般社団法人中国研究所 事務局(総務) [c-soumu@tcn-catv.ne.jp](mailto:c-soumu@tcn-catv.ne.jp)

ホームページ <https://www.institute-of-chinese-affairs.com>